

NEWS RELEASE



2019年2月28日
株式会社 EPARK
株式会社セブン&アイ・ホールディングス

株式会社 EPARK と株式会社セブン&アイ・ホールディングスは

サイトへの相互送客や店舗での順番待ちシステムの導入等、各種取り組みをスタートいたします。

株式会社 EPARK（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：玉村 剛史、以下「EPARK」）およびそのグループ会社と、株式会社セブン&アイ・ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井阪 隆一、以下「セブン&アイ」）およびそのグループ会社は、2019年3月1日より、セブン&アイのネットショッピングサイト「オムニ 7」への相互送客や、店舗での順番待ちシステムの導入等、各種・各業態の取り組みをスタートいたします。また、将来的には包括的な事業連携の実現を目指し、検討を進めてまいります。

記

■各種取り組みの内容

セブン&アイはコンビニ、スーパー、百貨店、専門店等、幅広い業態を網羅しており、一方、EPARKは、テイクアウト、人気混雑店の順番待ち受付等、全業種横断型の予約事業を主軸としたサービスを強みとしております。両社の特色を組み合わせることで、新たなサービスおよびソリューション事業の創出を目指してまいります。

取り組みの一例として、セブン&アイが運営する百貨店におきましては、ご利用者様の待ち時間削減・混雑緩和、昼食難民化の解消や、人気商品の予約・帰宅時受け取り等に取り組んでまいります。飲食店におきましては、食品の事前予約型のサービスを提供し、専門店におきましては、双方の親和性の高い領域で会員のロイヤリティ向上施策を展開すべく協議をしております。

なお、既にプライムツリー赤池、グランツリー武蔵小杉、都内のデニーズに EPARK サービスが導入されておりますが、更にその他のセブン&アイと EPARK との順番待ち受付・予約、取り置き、テイクアウト等を活かした中長期的な連携の可能性を模索し、新たな事業創出および両社のさらなる発展を目指します。

■セブン&アイ・グループについて

国内外において6万店以上の店舗を展開するコンビニエンスストア、総合スーパー、百貨店、食品スーパー、専門店に加え、金融サービス、IT/サービス等、あらゆるお客様のニーズに応える多様な事業を擁し、顧客サービスの向上、店舗網の拡充、商品開発力・調達力、ブランド力の強化等に日々積極的に取り組んでおります。

■EPARK およびそのグループ会社について

国内外において順番待ち受付・時間指定予約サービスを展開しており、飲食、歯科、クリニック、薬局、リラク・エステ、整体、携帯ショップ、旅行代理店、銀行等の幅広い施設に導入されており、30～50代のファミリー層をメインにご利用いただいております。

以上